

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2023年5月）議事録

日 時：2023年5月19日(金) 午後5時30分～7時30分

場 所：AP東京八重洲Aルーム

議 長：碓井外幸副理事長

出席者：碓井外幸副理事長, 武政 徹常務理事,
赤間高雄, 太田 真, 栗原 敏, 後藤勝正,
下光輝一, 須田和裕, 須永美歌子, 竹森 重,
中里浩一, 永富良一, 成田和穂, 前田清司,
宮内 卓, 宮川俊平, 和気秀文各理事,
井上 茂, 清田 寛各監事,
山津幸司第78回大会事務局

欠席者：鈴木政登理事長, 井福裕俊, 大野 誠,
小山勝弘, 新開省二, 田中喜代次,
浜岡隆文各理事, 小林康孝, 定本朋子各監事,
松山郁夫第78回大会長

鈴木政登理事長が欠席であったため、碓井外幸副理事長が議長となり、開会された。

碓井外幸副理事長、武政徹常務理事より、当学会副理事長の西平賀昭理事が、病気のため2023年4月23日に逝去したことが報告された。西平賀昭理事の弔いの意を込めて黙祷が捧げられた。

【審議事項】

1. 西平賀昭副理事長の後任について（碓井副理事長）

逝去された西平副理事長の後任について、定款第21条では、副理事長は2名をおくこととなっているが、司法書士の中村氏に確認したところ、逝去による突然の欠員であることと、本年が役員改選年であることから、2023年度の会期中途から、現副理事長は1名のみとすることが可能である旨、報告があった。これについて、審議の結果、承認された。

また、西平副理事長が行っていた業務執行役については、各委員会業務が進行しているため、選挙管理委員会の業務執行役を鈴木理事長、評議員選考委員会の業務執行役を碓井副理事長、広報委員会の業務執行役を武政常務理事が行うことが提案され、審議の結果、承認された。

2. 前回議事録の承認（碓井副理事長）

理事会終了時までに訂正等がなかった場合には、自動的に承認されることにした。

3. 令和5年度決算見込みについて（宮川財務委員長）

資料に基づき、令和5年度決算見込みについて報告された。収入60,612,021円は見込みであるが、予定通りの収入となれば、令和5年度決算見込の収支差額は、998,530円の黒字となる旨、説明された。

4. 令和6年度予算案について（宮川財務委員長）

資料に基づき、令和6年度予算案について報告された。令和6年度予算案の収支差額は、1,315,500円の赤字予定であるが、これは会費自動引き落としシステムの維持費用等が含まれるため、赤字であることが説明

された。また、会費収入が想定より増えれば、赤字は縮小することが見込まれる旨、加えられた。

5. 令和6年度事業計画案について（碓井副理事長）

資料に基づき、令和6年度事業計画案についての報告があった。審議の結果、承認され、9月の社員総会に諮ることになった。

6. 第36回日本体力医学会賞選考委員会審議結果について（前田学会賞選考委員長）

資料に基づき、4月10日にZoomによるWeb会議での審議にて開催された学会賞選考委員会において、学会賞【体力科学】、学会賞【JPFMS】および【奨励賞】2件の候補の4件を選考したことが報告され、承認された。

【学会賞（体力科学）】

71巻-6号-①（体力科学）

中山貴文, 坂本将基, 井福裕俊

「運動習慣のない女性起立性低血圧者は、立位時における下肢抗重力筋の筋機械受容器反射が小さい」

【学会賞（JPFMS）】

11巻-2号-4（JPFMS）

Hisashi Takakura, Tatsuya Yamada, Yasuro Furuichi, Takeshi Hashimoto, Satoshi Iwase, Thomas Jue and Kazumi Masuda

「Muscle immobilization delays abrupt change in myoglobin saturation at onset of muscle contraction」

【奨励賞】

11巻-3号-8（JPFMS）

Ryoko Kawakami, Dong Wang, Susumu S. Sawada, Kumpei Tanisawa, Hiroki Tabata, Tomoko Ito, Chiyoko Usui, Kaori Ishii, Suguru Torii, Mitsuru Higuchi, Katsuhiko Suzuki, Shizuo Sakamoto and Koichiro Oka

「Combined association of cardiorespiratory fitness and muscle mass with prevalence of diabetes mellitus: WASEDA'S Health Study」

【奨励賞】

11巻-5号-3（JPFMS）

Sho Hatanaka and Naokata Ishii

「Effect of resistance training mainly depends on mechanical activation of fast-twitch fiber」

また、副賞（60万円）については、学会賞（体力科学）および学会賞（JPFMS）はそれぞれ20万円、奨励賞は各10万円とすることが報告され、承認された。

7. その他

1) JPFMSの査読過程での剽窃チェック（Similarity Check）等について

JPFMSの査読過程での剽窃チェック（iThenticateのSimilarity Indexの取り扱い等）について、武政常務理事から問題提起されたことに対して、後藤理事・編集委員長から説明がなされ、その後、各理事によ

る意見交換が行われた。iThenticateによるSimilarity Checkは、現在、多くの学会で使用されており、本学会では今後も継続使用するが、Similarity Check技術が日進月歩であるため、その解析結果の活用方法等に関しては、編集委員会で今後も継続して検討して行く必要性が議論された。また、個別事案として、過年度の投稿原稿において、Similarity Indexが高めとのSimilarity Checkの解析結果に関連して、盗用・剽窃の可能性に関する査読者のコメントが、査読コメントとして著者に通知された件に関して、「当該原稿について盗用（剽窃）があったとは判断していない旨の書面を著者へ、後藤編集委員長名で交付する」ことを理事会として指示した。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

1) 編集委員会（後藤編集委員長）

資料に基づき、以下の内容が報告された。

(1). 「JPFMSM」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況
＜投稿状況＞(2022年9月1日～2023年4月30日)

「JPFMSM」誌：新規投稿27編（内海外7編）

※前年同期間：新規投稿47編（内海外6編）

4/30現在、審査中5編（採択11編、不採択11編）

「体力科学」誌：新規投稿19編

※前年同期間：新規投稿34編

4/30現在、審査中5編（採択8編、不採択6編）

＜発行予定＞

「JPFMSM」誌

○Vol. 12, No. 3（2023年5月25日発行）

掲載論文3編

○Vol. 12, No. 4（2023年7月25日発行）

掲載論文3編

○Vol. 12, No. 5（2023年9月25日発行）

掲載論文3編

「体力科学」誌

○Vol. 72, No. 3（2023年6月1日発行）

掲載論文5編

○Vol. 72, No. 4（2023年8月1日発行）

掲載論文5編

(2). 2023.4.5「自己剽窃（自己盗用）」ならびに「サラム出版」の禁止について
学会ホームページに掲載

2. 日本体力医学会特別大会－2023東京シンポジウム－について（前田事務局長）

前田事務局長より、資料に基づき、日本体力医学会特別大会－2023東京シンポジウム－の進捗状況が報告された。

会 期：2023年9月17日(日)

会 場：早稲田大学大隈記念講堂（早稲田キャンパス）

〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-104

大会長：鈴木政登

（一般社団法人日本体力医学会 理事長）

3. 第78回（佐賀）大会の進捗状況

（山津第78回大会事務局）

大会事務局の山津幸司氏より、資料に基づき、大会の準備状況が報告された。

会 期：2024年9月2日(月)～4日(水)

会 場：佐賀大学本庄キャンパス

〒840-0027 佐賀県佐賀市本庄町1

大会長：松山郁夫（佐賀大学教育学部 教授）

テーマ：「あなたと体力」

4. その他

1) 第31回日本医学会総会最優秀奨励賞受賞について（事務局）

資料に基づき、井上監事の推薦で、2022年9月2日理事会で承認され、当学会から推薦した、第31回日本医学会総会奨励賞候補者の鎌田真光氏が、社会医学領域奨励賞5演題の中から「最優秀奨励賞」を受賞した旨、報告があった。